

7N改変25-01案件において、民間業務で新規追加したエラーコード及びメッセージ内容を提示いたします。

項番	業務	エラーコード	メッセージ内容		チェック内容
			内容	処置	
1	OSA	S0018	届出先税関官署では、収納関連業務を受け付けない。	届出先税関官署コードを訂正して再入力する。	届出種別に「G」を入力したが、届出先税関官署コードに収納関連業務を受け付けいない官署を入力した場合、エラーにする。
2	MTC	S0002	入力された申請条件は規定外である。	申請条件を確認して再入力する。	入力項目の申請条件に、スペースまたは「K」以外の値が入力された場合、エラーにする。
3	MTC	E0011	当該申請は開庁時申請を行う旨の登録が行われているにもかかわらず、申請条件に「K」が入力されている。	1.証明書申請番号を確認して再入力する。 2.申請条件を取り消す。	申請条件に「K」を入力したが、すでに開庁時申請の旨が登録済の場合、エラーにする。
4	3MC	E0012	開庁時申請が起動されているにもかかわらず、当該申請は、開庁時申請を行う旨が登録されていない。	N A C C Sセンターへ連絡する。	翌開庁時自動起動中かつ3MC業務起動前に、MTA業務が実施された場合は、3MC業務が自動起動するため、エラーにする。
5	MTC	E0013	当該入力は、税関開庁時間内であるため、開庁時申請を行う旨の登録は行えない。	申請条件を取り消す。	申請先税関の開庁時間内であるにもかかわらず、申請条件に「K」を入力している場合、エラーにする。
6	MTC	E1001	申告税関官署、申告者、届出種別及び届出時間帯が該当する時間外執務要請届は、システムに登録されていない。	時間外執務要請届を行う、または開庁時間帯に実施する。	申請先税関の開庁時間外であるにもかかわらず、当該時間に時間外執務要請の届出を行っていない場合、エラーにする。
7	3MC	L0001	宛先利用者は有効な利用者でない。	N A C C Sセンターへ連絡する。	処理結果通知及び自動通関証明書交付申請控情報の出力先利用者の宛先が無効の場合、エラーにする。